

2014年4月30日
東京海上日動あんしん生命保険株式会社

「長生き支援終身」改定のお知らせ ～健康祝金および介護保障のバリエーションを拡充します～

東京海上日動あんしん生命保険株式会社(社長 ^{ひろせ しんいち} 広瀬 伸一)は、2014年5月20日(火)より「長生き支援終身」(正式名称:低解約返戻金型終身介護保険)の改定を実施します。

1. 改定の背景およびコンセプト

「長生き支援終身」は、お客様に安心して長生きしていただくことをコンセプトに、2010年11月に発売いたしました。死亡・高度障害・介護の際の保障に加え、所定の年齢まで保険金を受け取らずにご存命の場合、健康祝金をお支払する新型終身保険として、発売以来多くのお客様からご好評をいただいております。

今回の改定では、本商品の特長である健康祝金および介護保障のバリエーションを拡充し、より幅広いお客様のご要望にお応えいたします。

(1)健康祝金のバリエーションの追加

現在の「長生き支援終身」は、健康で長生きされた場合のお祝いとして、保険金を受け取らずに80歳・85歳・90歳を迎えられた場合に健康祝金をお支払いするタイプの商品です。

今回の改定では、健康祝金の受取時期を70歳・75歳・80歳に前倒しする商品^(※)と、保障に重点を置いた健康祝金のない商品を追加し、豊かな老後生活の支援や、より幅広いお客様のご要望にお応えいたします。

(※)例えば保険金額500万円でご契約の場合、70歳時、75歳時は各25万円、80歳時は100万円をお支払いいたします。

(2)介護保険金の年金受取方式の導入

「長生き支援終身」の介護保険金は、一時金をお受け取りいただくことで十分なりハビリを行い、要介護状態からの改善を図り、お客様に健康で長生きしていただくことをコンセプトとしております。

今回の改定では、介護保険金を一時金で受取り、早期に費消してしまうことに不安を感じるお客様もおられることから、介護保険金については従来の一時金に加え、年金での受取も可能とし、このようなお客様のご要望にお応えいたします。

2. 改定の詳細

(1)健康祝金のバリエーションの追加

今回の改定により、健康祝金の有無や受取時期を下表の中から選択いただくことが可能となります。

	健康祝金の受取時期	健康祝金の受取割合	契約年齢
現行	80歳・85歳・90歳	保険金額の5%・5%・20%	15歳～69歳
改定 (追加)	70歳・75歳・80歳	保険金額の5%・5%・20%	15歳～59歳
	なし	なし	15歳～69歳

(2)介護保険金の年金受取方式の導入(年金支払特約の付加)

年金支払特約を付加した場合、介護保険金を一時金に代えて10年間の年金でお受け取りいただくことが可能になります。

介護保険金の受取	
現行	一時金受取
改定 (追加)	年金受取(10年確定年金) ※年金支払特約の付加が必要

3. 保険料例

保険金額300万円、保険期間:終身、保険料払込期間:60歳まで
3大疾病保険料払込免除特則付加、月払口座振替の場合

年齢	健康祝金の受取時期					
	70歳・75歳・80歳		なし		現行(80歳・85歳・90歳)	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
20歳	5,517円	5,481円	4,728円	4,536円	4,911円	4,770円
30歳	7,773円	7,755円	6,612円	6,372円	6,885円	6,717円
40歳	12,471円	12,408円	10,548円	10,128円	11,004円	10,704円
50歳	26,571円	26,400円	22,308円	21,402円	23,337円	22,677円

4. 「あんしんセエメエの健康・長生き学園」のコンテンツ追加

より多くの方に健康で長生きしていただくため、病気予防や健康管理の大切さを知っていただくことを目的とした当社情報提供サイト「あんしんセエメエの健康・長生き学園」(<http://www.anshin-gakuen.jp>)では、これまで、「事例でみる5疾病」や「健康診断結果の見方」等のコンテンツをご用意し、多くの方に閲覧いただいております。

本サイトでは、今回の商品改定にあわせ、「介護の原因となる病気の解説と予防法」についてわかりやすく解説する新コンテンツを追加し、より多くの方に「介護」の予防に関心を持っていただくことを目指してまいります。(2014年5月20日予定)

【コンテンツイメージ】



以上